

第 170 回 J M R C 中部運営委員会報告書

開催日時 2005 年 7 月 5 日 (火) 8:00 P M ~ 10:00 P M

開催場所 名古屋市昭和区福江 J A F 中部本部 3F ミーティングルーム

《議題》

前回議事録の確認

各委員会部会報告

新設クラス(仮称スーパー1500)進捗報告

共済会の活用

その他

《議事》

鈴木運営委員長の挨拶に続き、嶽下副運営委員長を議長として議事進行が行われた。

また、鈴木運営委員長より以前から懸案になっていたラリー保険について議事された。

(共済会の活用)

前回議事録の確認

- ・第 169 回運営委員会議事録は一部修正し、正式議事録として認められた。

各委員会部会報告

【ジムカーナ部会】

- ・6月18日(日)小牧勤労センターにて本年度3回目の会議を行った。

主に2006年選手権戦規定とスーパー1500について審議を行い、スーパー1500については活発な意見が出た。

- ・6月25日(土)静岡支部主催のジムカーナレッスンが福田自動車教習所で行われた。

定員20名、申し込み・受理22名、2名のキャンセルにより、結果定員の20名が参加。J A F カップチャンピオン6名の講師により充実したレッスンとなり、参加者にも満足していただけたようである。

今後の予定は8月石川支部、10月岐阜支部、11月三重支部となっている。

- ・7月3日(日)チャンピオン戦第5戦(主催 Z E S T) が、最大参加台数の120台で開催された。参加申し込みは122台。2本目開始から雨が降り始め、1本目のタイムで成績が決まったクラスが多かった。

幸田サーキットでのチャンピオン戦は始めてであったが、参加選手の評価はよいようである。

今回、トランスポンダを使用しタイム表示を行った。多少改善の余地はあるもよかった。

- ・S A 車両のインタークマニホールドの交換についてオーガナイザー、選手の意見と会場の環境についても問題ないことから2006年からOKとする。
- ・2006年ジムカーナ選手権戦規定の説明が行われ承認された。

【ダートトライアル部会】

- ・ 6月12日(日)チャンピオン戦第5戦(主催TOMB O)が96台の参加で行われた。
参加受理は99台。
またこの会場でオールスターと西日本フェスティバルのインフォメーションを行った。
- ・ 見直しをされた2006年選手権規定について説明が行われ承認された。
2006年ジムカーナ/ダートトライアル共通規則のダートトライアル部分について説明が行われた。

【ラリー部会】

- ・ 6月18日(土)～19日(日)チャンピオン第1戦(主催AND)が行われた。参加20台。
- ・ 追加されたRTNラリーについてクラブ側より諸事情により中止と連絡があった。

【レース部会】

- ・ 報告事項なし。

【審査員グループ】

- ・ 報告事項なし。

【総務広報委員会】

- ・ 報告事項なし。

【JAF安全部会】

- ・ 報告事項なし。

【JAF登録部会】

- ・ 報告事項なし。

【JAFスピード行事部会】

- ・ 7月19日(火)に2006年全日本戦カレンダーの審議を行う予定。
新設クラス(仮称スーパー1500)進捗報告
- ・ 作業部会の報告が行われた。
共済会の活用
- ・ 以前から懸案となっていたラリー保険に絡み、共済会の活用を検討するために作業部会を審議した結果、設立することになった。
対象としては、近年掛けにくく金額の高いラリー保険、講習会や競技会の公開練習などについて検討を行う。
まず資料集めを行い三役、ラリーおよびスピード行事関係、保険に関して詳しいものでスタートする。
その他
- ・ MS dayの日程については、再度鈴鹿と調整を行う。